



イエスはキリスト 福音宣教教会

新しい家族 養育クラス(1週目)

「イエス様はキリストです」

マタイの福音書 16章 16節

シモン・ペテロが答えて言われた。あなたは生ける神の御子キリストです。

序論 世の中には多くの宗教がありますが、キリスト教は宗教ではありません。イエス様を信じるか否かは、永遠に生きるか死ぬかがかかっている問題です。したがって、イエス様を信じるのが天国に行ける道であり、真の幸せを得る道です。

本論

1. 本来の人間

○創世記 1章 27-28節：「神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。神は彼らを祝福された。神は彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすすべての生き物を支配せよ。」

- 1) 創造主の神様
- 2) 神のかたち：人間のみが霊的な存在、共に、治める(動物には霊がありません)
- 3) 神様は人間に善悪の知識の木の實を食べないように命じられた。

2. 罪を犯した人間

- 1) 不幸をもたらす霊的存在：サタン(悪魔)、悪霊
—サタン：天から墮落した天使→地球上に現れ人間を滅ぼす
- 2) 創世記 3章の出来事—アダムとエバがサタンに騙され善悪の知識の木の實を食べる
根本問題3つ(①神から離れた問題、②原罪の問題、③サタンの問題)
- 3) 6つの未信者の状態
①悪魔の子ども、②偶像崇拜、③精神問題、④肉体問題、⑤来世問題、⑥後代問題

3. 人間の解決策

- 1) 宗教(福音と宗教の違い) —福音は神様が私のところに訪ねて来られたことです。しかし、宗教は人間の努力で神々に訪ねていこうとする行いです。そのような宗教には限界があります。キリストの信仰は人間の行いや努力ではなく、神の恵みで救われることです。
- 2) 哲学 — 世の幼稚な学問では神に会うことはできません。
- 3) 善行 — 善行を通しては救われることは出来ません。
- 4) イエスキリスト以外には救われるべき名を与えられていません(使徒 4:12)

4. 神の解決策—イエスキリストは全ての問題の解決者

- 1) 救いとは
根本問題の3つ(①神から離れた問題、②罪の問題、③サタンの奴隷)が解決されることです。
- 2) イエス・キリストの十字架の死と復活

<3つの根本問題>

- 神から離れた問題 →
- 罪の問題 →
- サタンの奴隷 →

<キリストの3職分>

- 真の預言者(神様に出会う道)
- 真の祭司長(罪を赦す)
- 真の王(サタンの奴隷から解放)

○救われる者には聖霊が宿り、永遠の命を得て、天国に行くことができます。

○イエス・キリストは全ての問題の解決者です—キリストを信じる時に私の根本問題が解決

- 3) 救いの方法—イエスキリストを私の人生の主人としましょう。
- 4) ローマ 10:9-10 (心に信じて義と認められ、口で告白救われる)
- 5) いつ救われるべきか—箴 27:1(あすのことを誇るな。一日のうちに何が起こるか、あなたは知らないからだ。)—明日のことは分からないので、今イエス様を受け入れる祈りをしましょう。

受け入れの祈り 愛の神様、私は罪人です。今まで神様から離れ、自分勝手に生きてきた罪を悔い改めます。赦してください。今、私の心の門を開き、キリストなるイエス様を私の主人として、救い主として受け入れます。私の内に入り、治め導いてください。過去の罪、現在の罪、未来に犯す罪まで十字架の血潮で洗い流し、赦してください、天国に行く日まで導いてください。キリストなるイエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

結論 救われた人は、神様の子供となりました。これからは神様の子どもらしく歩んでいきましょう。

▲新しい家族の方へのお願い

本日は教会へお越し頂きありがとうございます。日曜礼拝は、毎週来てこそ徐々に御言葉が分かり恵みを受けるようになります。今後、礼拝に4週以上は参加することを目標に歩んでいきましょう。

<祈り文> 父なる神様！イエス様は私のキリストです。イエス様が十字架で血を流し、死なれ、復活されたことにより、私を救い、神の子どもにされたことに感謝します。イエス様を私の救い主として、主人として受け入れます。これから神様がくださる霊的な祝福を味わわせてください。私の救ってくださったキリストなるイエス様のお名前でお祈りします。アーメン。





イエスはキリスト 福音宣教教会

新しい家族 養育クラス(2週目)

「神の子どもの7つの祝福」
ヨハネの福音書 1章 12節

この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、
神の子どもとされる特権をお与えになった。

序論 サタンは救われた神様の子ども信仰生活を妨げています。聖徒はサタンの策略に気づいて霊的な7つの祝福を分かる必要があります。キリストの御名の権威を正確に知って使うのであればサタンは逃げていくようになります。

本論

1. 神の子どもの7つの祝福

① **神の子ども(神様が共にいる)** (ヨハ 1:12) 「しかし、この方を受け入れた人々すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。」

② **聖霊の導き** (ヨハ 14:26) 「しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。」

③ **祈りの答え** (エレ 33:2-3) 「地を造られた主、それを形造って確立させた主、その名は主である方がこう仰せられる。わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。」

④ **暗闇の勢力を打ち砕く** (ルカ 10:19) 「確かに、わたしは、あなたがたに、蛇やさそりを踏みつけ、敵のあらゆる力に打ち勝つ権威を授けたのです。だから、あなたがたに書を加えるものは何一つありません。」

⑤ **天使の助けと守り** (ヘブ 1:14) 「御使いはみな、仕える霊であって、救いの相続者となる人々に仕えるため遣わされたものではありませんか。」

⑥ **天国の国籍** (ピリ 3:20) 「けれども、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。」

⑦ **世界福音化—伝道、宣教** (使 1:8) 「しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

2. 神様の子供なので恐れる必要がありません

- 1) 私たちには恐れや不安なことがあっても神様の子供なので神様が守って下さいます。
- 2) 神様の子どもには神様が共におられるので恐れることはありません
— イザヤ 41:10 (恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る)

3. 神様は試練の中でも脱出の道を備え勝利するようにして下さいます

- I コリ 10:13 (あなたがたの会った試練はみな人の知らないものではありません。神は真実な方ですから、あなたがたを耐えられないほどの試練に合わせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道を備えて下さいます)

結論 福音と7つの祝福を分かって恵みを味わっていきましょう。

▲新しい家族の方へのお願い

本日も礼拝に成功をされて感謝です。今回、御言葉を教えて頂いた方と祈りの課題を決めて、少しずつ毎日の生活の中で祈りをしてみましょう (どんなことでも祈ることができます)。

<祈り> 7つの祝福を祈りにつなげる

父なる神様! イエス様は私のキリストです。私の中におられる聖霊様、導いてください。私の祈りに答えられ、イエスの御名によってすべての暗闇の勢力が打ち砕かれるようにしてください。今、天軍天使を遣わし、この地で神の国の背景を味わいながら、天国の民として勝利を得るようにしてください。私にくださった答えと証拠をもって福音を伝える伝道者の祝福を味わえるようにしてください。私を救ってくださったキリストなるイエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。





イエスはキリスト 福音宣教教会

新しい家族 養育クラス(3週目)

「唯一性の信仰を持った者」

使徒の働き 4章 12節

この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。

序論

聖書 66 巻はただイエスのみがキリストであることを証しています。神様から離れ、罪と呪いの中でサタンの奴隷のように生きていく人間は、自らでは絶対に人生の問題を解決することができません。聖書はただイエス・キリストのみが救いの道であることを語っています。

本論

1. どのような宗教でも救われるわけではありません

- 1) すべての宗教に救いがあると主張する思想
一人々の中にはどの宗教であっても熱心に宗教生活をすれば救われるという人がいます。
- 2) キリスト教は他宗教とは全く違います。

(参考) 宗教はすべて同じものではありません(1週目のテキストの確認)

福音は神様が私のところに訪ねて来られたことです。しかし、宗教は人間の努力で神々に訪ねていこうとする行いです。世の宗教は人間の努力で真理を探し求めようとするため限界があります。キリスト教の信仰は人間の行いや努力ではなく、神の恵みで救われることです。

- 3) 古い、偶像崇拜(お守り、仏壇、神棚など)、お参り(お詣り)をやめてただキリストを信じる信仰が神様が喜ばれる信仰です。
—申命記 6:5(心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい)

2. 真の信仰

- 1) マタイ 16 章 16 節 「あなたは生ける神の御子キリストです。」
—キリストの 3 つの務め (真の預言者、真の祭司長、真の王) によって根本問題を解決
- 2) イエス様のみが救い主です
- 3) 誰でも、罪を悔い改めイエス様を信じれば神様に会えます
—ヨハネ 14:6「イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」

3. キリストが私たちの問題を解決したので問題を委ねていきましょう

- 1) 皆様ごどのような悩み・問題があってもイエス・キリストが十字架の上で根本問題を解決された
- 2) どのような悩みも解決を出来るイエス・キリストに私たちの問題を委ねていきましょう。
—マタ 11:28 「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたし(イエス・キリスト)のところに来なさい。わたし(イエス・キリスト)があなたがたを休ませてあげます」

結論

1. イエス・キリスト— 神様は私たちを愛され、救い主のキリストを通して救いを与えました。
2. 霊的な区別をする— 世はどの宗教も同じであると騙します。しかしキリストのみが救い主であるとの信仰を持ちましょう。
3. 私たちは伝道者です— 人々に救いが必要であるため、福音を教える人が必要です。

▲新しい家族の方への質問とお願い

- ① イエス様だけをあなたの救い主、キリストとして信じますか？
- ② 皆様の悩みや問題を御言葉を教えて下さった方と一緒に祈りをしていきましょう。

祈り 父なる神様！ イエス様は私のキリストです。様々な宗教のあるこの時代にイエス様が私のキリストであるとの信仰を持たせて下さい。イエス・キリストのみが唯一の救い主であることを信じます。この信仰をもって毎日福音の根を深く下ろせるようにして下さい。私を救ってくださったイエス・キリストのお名前によって祈ります。アーメン。



新しい家族 養育クラス(4週目)

「成長するクリスチャン」

Ⅱコリントへの手紙 5:17

だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。
古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

序論 イエス様を信じて救われたということは、キリストにあって新しく生まれ変わったことを意味します。キリストにあって生まれ変わった人は、霊的な成長をするようになります。御言葉を聞き、祈りをして、礼拝に成功をしてイエス・キリストの信仰が深まってこそ、成熟した者となります。

本論

1. みことばによる成長

主日の礼拝で聖書を読んだりメッセージを聞きます。聖書は66巻(旧約39巻、新約27巻)です。聖書の著者は聖霊の助けを受けて約1600年間、40人余りの著者によって書かれました。

- 1) 聖書(旧約、新約)―御言葉中心の生活で幸せです(主日礼拝、聖書の学び、区域地教会)
- 2) 聖書の主題：ヨハ5:39「あなたがたは、聖書の中に永遠のいのちがあると思うので、聖書を調べています。その聖書が、**わたし(イエス・キリスト)について証言しているのです。**」
○マタイ16:16「シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」
―イエスはキリスト(真の預言者、真の祭司長、真の王) 人生のすべての問題の解決者
- 3) Iペテ2:2「生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、みことばの乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救いを得るためです。」―幼子はミルクを飲んですくすく育つように、救われた神の子どもは霊の糧である御言葉を聞いたり、読んだりして霊的に成長します。
- 4) アーメンの信仰：「真に、確実に」という意味です。その通りになることを望んで「アーメン」と信仰の告白をします。

2. 祈りによる成長

- 1) 祈りとは ①祈りは、生きておられる神様と交わりをすることです。
②神様は救われた神様の子どもを祈りを聞き入れ、答えてくださいます。
- 2) 祈りに答えられる資格
①イエス様を受け入れて、神様の子どもとなった者が、祈りを行うことができます。
②不信仰を捨て、信仰を持ってあきらめずに祈る時に答えられます
ルカ11:9「わたしは、あなたがたに言います。求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすれば開かれます。」

3) 祈りの奥義

- ①祈りの一番大きな答えとして「平安」が訪れます―思い煩いを祈りに変えましょう。
ピリ4:6-7「何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。」
- ②御言葉を信じて祈ればその通りになります。
- ③祈りの題目を正しく立て、時間を決めてお祈りをしましょう(定時祈り：朝、昼、夜)
- ④私の祈りで、家庭の問題が解決され職場や知り合いの人々が生かされることを信じましょう。

3. 主日礼拝による成長

- 1) 主日礼拝の時間：神様に出会う時間・神様は主日のメッセージを通して一週間導く。
- 2) 献金の祝福：献金は負担ではなくて私たちが祝福するためのものです。
①マラキ3:10(十分の一をことごとく、宝物倉に携えて来て、わたしの家の食物とせよ。こうしてわたしをためしてみよ。一万軍の主は仰せられる―わたしがあなたがたのために、天の窓を開き、あふれるばかりの祝福をあなたがたに注ぐかどうかをためしてみよ)
- ②献金の種類(什一献金、建築献金、宣教献金、RUTC 献金、週定献金など)
- 3) 祝福の通路：主日礼拝の成功＝人生の成功、主日礼拝の失敗＝人生の困難
- 4) ローマ10:17「そのように、信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。」―主日礼拝のメッセージを聞き続けることで霊的に成長します。

結論 救われる前の誤った習慣、否定的な考えがあったとしても、救われた者が霊的な成長をする中で全てのことはこれからの土台となっていきます。信仰生活を続ける中で霊的に成長をして、霊力・知力・体力・人力・経済力を備えた、キリストの人格に似た者となりますように(エペ4:13、ルカ2:52)。

▲新しい家族の方への祈りの課題とお願い

- ①神様の子どもであることを信じていきましょう。また、信仰が成長できるように祈りましょう。
- ②4週目の学びは本日で終わりますが、以後も続けて礼拝にお越し頂き、新しい家族部のフォーラムに参加して下さい。
- ③平日の中で聖書を教えてくれる担当者と学びの時間を設けるか、区域地教会に参加をしていきましょう(皆様が所属する区域は担当者から案内があります)。

祈り 父なる神様！イエス様はキリストです。みことば、祈り、礼拝を通して毎日信仰が育ち、かしらなるキリストに似た者として下さい。神の子どもとなったことを覚え、日常生活で勝利できるようにして下さい。私を救ってくださったキリストなるイエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

